介護支援専門員意見書

入所申込者氏名: 様

1 本人の状況

1 77.000 00.000				
要介護度	5	4	3	2~1
認知症等による不適応行動	非常に多い	やや多い	少しあり	なし
2 在宅サービスの利用度				
在宅サービス利用限度額割合	60%以上	50%以上	30%以上	3 0 %未満

3 主たる介護者・家族等の状況

0 工たのが成立 水灰寺の水ル	ı		
①世帯の状況	独居世帯	高齢者のみ その 世帯	の他()
②主たる介護者の年齢・続柄		歳(続柄:)
③介護者の障がい・疾病	なし	あり(介護は困難・多少は介) 養・介護は可能
④介護者の就労	なし	あり(職種等 勤務 日/週、) 時間/日
⑤介護者の育児・家族の病気	なし	あり ()
⑥他の同居介護補助者	なし	あり(続柄:	日/週程度)
⑦別居血縁者の介護協力	なし	あり(続柄:	日/週程度)

作成者所属	担当者	印
-------	-----	---

【作成上の留意事項】

1 「認知症等による不適応行動」

認定調査における行動に関連する項目のうち

「夜間不眠や昼夜が逆転している」・「1人で外に出たがり目が離せない」・「火の始末や火元の管理ができない」・「ろう便行為等の不潔行為がある」・「異食行為がある」

に関する項目に「ある」又は「ときどきある」が1つ以上ある場合で「非常に多い」…毎日ある場合/「やや多い」…週に $1 \sim 2$ 回以上ある場合 「少しあり」…月に $1 \sim 2$ 回程度ある場合 を目安として判断する。

2 在宅サービスの利用度

サービス利用票別表に基づく支給限度基準額に対するサービス利用額の割合をいう。

(サービス利用単位数/区分支給限度基準額単位数×100)

算定の期間については概ね3か月を標準とし、平均利用割合により判断する。

算定の対象となるサービスは、次のとおりとする。

訪問介護,訪問入浴介護,訪問看護,訪問リハビリテーション,通所介護,通所リハビリテーション, 短期入所生活介護,短期入所療養介護,小規模多機能型居宅介護,福祉用具貸与等

3 「②介護者の障がい・疾病」

「介護は困難」……… 介護者が障がいや疾病のため要介護者の排泄,入浴,移動,着替え,食事などのADL全般の援助が困難な場合

「多少は介護」……… 介護者が障がいや疾病のため概ね2つ程度のADL援助ならばできる場合「介護は可能」……… 介護者に障がいや疾病はあるがADL全般の援助・介護が可能な場合を目安として判断する。

※ 他の医療機関や入所施設等に現在入院(所)している申込者の評価基準算定は、 原則として退院(所)後に予想される状況で判断する。

≪ご利用希望者の現在の様子をお知らせください≫

身体状況

7 11 0 40 6				
視力	□不自由なし □新聞の見出し程度 □物の輪郭程度 □全盲			
聴力	□普通の声で聞こえる □大きな声なら聞こえる □難聴			
発 語	□話せる □聞き取りづらい □単語程度 □「はい」、「いいえ」のみ			
卒 田丰二	□できる □だいたいできる □基本的なもの (排泄・食事等) はできる			
意思表示	□しているようだが理解しにくい			
=1 = = 1 h H	□理解できる □理解できるが少し的が外れる □部分的に理解できる			
話の了解	□反応はあるが理解していない			
①麻 痺:□無 □	有(
③硬 直:□無 □	有(
歯: □自分の歯	□部分義歯(上・下) □総義歯(上・下)			
眼 鏡:□有 □無	補聴器:□有□無			
基本動作・日常生活動作	作			
① 起き上がり:口下	可 □不可 ②立ちあがり:□可 □不可 ③立位保持:□可 □不可			
④座位保持:□可(時間 分くらい) □不可 ⑤寝返り:□可 □不可			
⑥転 倒:□よく転	倒する □たまに転倒する □転倒しない			
⑦衣類着脱:□自立	□見守り □一部介助 □全介助			
移動	□自立 □杖 □介助歩行 □車椅子(自操 可・不可) □寝たきり			
移 乗	□自立 □見守り □一部介助 □全介助(一人介助・複数介助・他)			
	□自立 □見守り □一部介助 □全介助(内容)			
14b 200	□トイレ □ポータブルトイレ □尿便器 □オムツ使用 □尿とりパッド			
排泄	尿便意: □有 □無 失禁: □有(頻度) □無			
	夜間:()回起きる その他:□床を汚す □水を流せない			
	□自立 □見守り □一部介助 □全介助 □経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)			
食事	主食:□ご飯 □粥 □ミキサー 副食:□普通 □刻み □ソフト食			
及 尹	方法:□箸 □スプーン □フォーク □エプロン利用			
	カロリー制限:□有(kcal) □無 嚥下障害:□有 □無			
入浴	□自立 □見守り □一部介助 □全介助(一人介助・複数介助・他)			
八竹	□一般浴 □座浴 □ストレッチャー浴			
恩知症の状況				
□記憶障害 □判断	力の低下 □見当識障害 □意欲の低下 □徘徊 □異食過食 □睡眠障害			
□幻覚 □妄想	□介護抵抗 □抑うつ状態 □依存 □不安 □攻撃的行動 □不潔行為			
□強いこだわり □	帰宅欲求 □独語 □収集癖 □他()			
医療の状況				
□点滴 □インシュ	リン注射 □ストーマ □気管切開 □酸素療法 □吸引 □透析			

ご記入ありがとうございました。